

特定非営利活動法人 ピーブルズ・ホープ・ジャパン
2027 年度 事業計画

1. 概要

2027 年度は、カンボジア支援においては、シェムリアップ州ソトニクム保健行政区における母子健康促進事業を実施します。ミャンマー支援においては、ネピドー特別行政区レウエイ郡における安全安心なお産のための母子継続ケア強化事業を実施します。また、これまで5ヶ年総合計画をベースとした事業計画を策定しておりましたが、改めて計画の見直しを行う予定です。

2. 支援活動計画（事業計画）

2.1 カンボジア支援

（1）シェムリアップ州ソトニクム保健行政区における母子健康推進事業（自主事業）

本事業は、対象地のすべての女性と子どもの健康増進を目的とし、保健ボランティアへの教育を通して地域住民の母子保健に関する知識と行動の向上を図り、又、子供たちが衛生に関する知識を深め、健康的な衛生習慣を身につけることを目指します。本事業においては、シェムリアップ州保健局及びソトニクム保健行政区、保健センター、コミュニティと連携しながら以下の活動を実施します。

● 保健ボランティアへの教育を通して地域住民の母子保健に関する知識と行動の向上を図る活動

対象保健センター3か所が管轄する55村の保健ボランティア(110人)に対して、住民に対する教育に必要となる母子保健の知識や個別家庭訪問のスキルアップに関する研修を実施します。また、研修終了後は、地域住民に対する保健教育や個別の家庭訪問のモニタリングを実施し、母子保健に関わる教育活動が継続して実施されるよう支援します(各保健ボランティア2回/年)。保健ボランティアは、地域での教育活動だけではなく、コミュニティと保健センターを繋ぐ重要な役割も担っています。保健ボランティアと保健センタースタッフが参加する定期会議のモニタリングを行い、双方の情報交換や連携強化のための支援を継続して行います(各保健センター6回/年)。

● 子供たちの衛生に関する知識を深め、健康的な衛生習慣を身につけられるように支援する活動

対象保健センター3か所(50村)の6～12歳の子供たちを対象に、衛生に関する健康教育を実施します(各村2回/年)。学校の放課後の時間を活用し、地域の寺院などを会場として、保健ボランティアやPHJ職員が子どもたちに衛生教育を行います。子どもたちが衛生に関する知識を身につけ、家庭生活において衛生的な習慣を実践することで、予防可能な感染症を防ぐことを目指します。

（2）シェムリアップ州ソトニクム保健行政区における母子保健推進事業（補助金事業・自主事業）

同保健行政区にて、事業を発展させて、2027年3月から2029年3月までの2年間で、事業対象地のすべての女性に対して質の高い産後健診ケアが提供されることを目指した事業を計画しています。本事業を外務省日本NGO連携無償資金協力に2026年7月に申請します。

2.2 ミャンマー支援

(1) ネピドー特別行政区レウェイ郡における安全安心なお産のための母子継続ケア強化事業（補助金事業・自主事業）

本事業は、妊娠・出産・産後の女性と生まれた赤ちゃんが、母子一体として継続的かつ適切なケアを受けることにより、安全安心なお産と元気な赤ちゃんの誕生を目指します（2026年3月16日開始）。特に、妊婦と産後の女性が、妊娠初期から産後まで適切なタイミングで継続的に妊婦健診・産後健診を受診できるよう支援します。事業活動は以下の3つのアプローチで構成され、それぞれのアプローチにおいて以下の活動を実施します。

● 妊婦と産後の女性の適切な保健知識の向上を目指した活動

助産師による保健教育活動計画の策定を支援するとともに、農村地域において保健教育を実施します。また、コミュニティヘルスワーカーによる妊婦及び産後の女性への家庭訪問を行い、適切なタイミングでの妊婦健診・産後健診の受診を促進します。さらに、妊娠の早期発見と妊婦健診の早期受診を促すため、補助助産師及びコミュニティヘルスワーカーを通じて妊娠検査薬の提供を行います。

● 妊婦と産後の女性の保健サービスへのアクセスの向上を目指した活動

助産師が不足している地域や医療施設から遠い地域において補助助産師の新規育成を行うとともに、既存の補助助産師を対象としたスキル・モニタリング及び再研修を実施し、地域における母子保健サービスの提供体制を強化します。

● 医療者の保健サービスの質の向上を目指した活動

レウェイ郡内の地域保健センター及びサブセンターを対象とした保健施設のモニタリングを実施します。また、妊婦健診の質の向上と遠隔地住民の保健サービスへのアクセス改善を目的として、ポータブル超音波診断装置を供与します。さらに、安全な妊婦健診・産後健診・分娩介助の実施に向けて、地域保健センター及びサブセンターに高圧滅菌器を供与します。

2.1.3 新規事業国選定

新規国への事業展開を目指して、支援国・事業地の候補の絞り込みを継続します。

	FY2026	FY2027	FY2028	FY2029
カンボジア 母子保健改善事業	シェムリアップ州			
ミャンマー 母子保健改善事業	レウェイ郡	ピンマナ郡		
新規事業国	新規事業国の検討			

2027 年度予算(2026 年 7 月 1 日～2027 年 6 月 30 日)

単位 (円)

科 目	2025年度	2026年度	2027年度
	決算	決算	予算
I. 経常収益			
1. 受取会費	26,080,000	24,844,000	25,200,000
団体賛助会費	22,575,000	21,355,000	21,700,000
個人賛助会費	3,505,000	3,489,000	3,500,000
2. 受取寄付金	13,879,355	19,284,687	11,500,000
法人寄付金	5,960,100	8,299,668	3,000,000
一般寄付金	7,919,255	10,985,019	8,500,000
3. 受取助成金等	45,673,855	58,913,595	46,010,000
助成金	999,000	300,000	2,000,000
補助金	44,674,855	58,613,595	44,010,000
4. 事業収益	16,659,000	55,922,000	0
受託事業収入	16,659,000	55,922,000	0
5. 雑収益 (利子・為替差益)	38,569	3,787,881	0
6. 商品寄付	126,674,257	0	0
経常収益合計	229,005,036	162,752,163	82,710,000
現金	102,330,779	162,752,163	82,710,000
商品	126,674,257	0	0
II. 経常費用			
1. 事業費	87,674,868	81,468,901	102,080,000
カンボジア支援費	36,837,487	37,126,100	30,180,000
ミャンマー支援費	31,642,035	27,691,143	54,810,000
広報・募金活動費	19,195,346	16,651,658	17,090,000
2. 管理費	13,545,703	10,511,741	8,730,000
3. 商品寄付	126,674,257	0	0
経常費用合計	227,894,828	91,980,642	110,810,000
現金	101,220,571	91,980,642	110,810,000
商品	126,674,257	0	0
III. 当期正味財産増減額	1,110,208	70,771,521	▲ 28,100,000
現金	1,110,208	70,771,521	▲ 28,100,000
商品 (在庫)	0	0	0
IV. 前期繰越正味財産	77,347,017	78,457,225	149,228,746
現金	77,347,017	78,457,225	149,228,746
商品 (在庫)	0	0	0
V. 次期繰越正味財産	78,457,225	149,228,746	121,128,746
現金	78,457,225	149,228,746	121,128,746
商品 (在庫)	0	0	0